

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●畠山吉宏調教師がJRA通算400勝を達成

7月11日(土)の1回函館9日・第4レースではウインアブローチが1着となり、同馬を管理する畠山吉宏調教師(美浦)は、現役38人目となるJRA通算400勝(延べ6293頭目)を達成しました。

●ジョッキーマイビーズ関西地区代表が決定

7月5日(日)、兵庫県三木市の三木ホースランドパークで全国ポニー競馬選手権「第16回ジョッキーマイビーズ」の関西地区代表決定戦が実施され、久徳琉斗さん(中学1年生)が同地区代表に決定しました。

●セレクトセール開催

7月13日(月)と14日(火)、北海道苫小牧市のノーザンホースパークにおいて「セレクトセール2026」が開催されました(主催:一般社団法人日本競走馬協会)。初日の1歳馬セッションは上場262頭(牡171頭・牝91頭)、落札250頭(牡164頭・牝86頭)、落札率95.4%、落札総額は176億6000万円。最高額をつけたのは、牡馬はヤングスターの2025(父イクイノックス/母は豪G1馬/兄はエリキング)で4億2000万円、牝馬はアーモニアーズエンジェルの2025(父イクイノックス/兄は米G1馬エンジェルオブエンパイア)で1億5000万円でした。2日目の当歳馬セッションは上場247頭(牡162頭・牝85頭)、落札228頭(牡149頭・牝79頭)、落札率92.3%、落札総額は158億2400万円。最高額をつけたのは、牡馬はヤンキーローズの2026(父キタサンブラック/母は豪G1馬/姉はリバティア일랜드)で4億1000万円、牝馬はアーモニアーズエンジェルの2026(父イクイノックス)で2億5000万円でした(金額はすべて税別)。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●地元佐賀の熊本県大津町産馬アイタカが霧島賞(佐賀)を制覇

九州産馬限定の霧島賞(3歳以上、7月16日、佐賀、1,400^円、JRA所属馬は2勝クラス)は、5番手から4コーナー手前で内を突いて先頭に立った6番人気のJRAから佐賀への移籍馬アイタカ(飛田愛斗騎手、牝5歳、父エイシンフラッシュ)が、1番人気のJRA所属馬ケイテンアイジンに2馬身半差を付けて優勝しました。

●ハヤテスプリントは地元ジェイエールビット【各地の主要3歳重賞】

ハヤテスプリント(6月30日、盛岡、1,200^円)は、6番手から追いつけた5番人気の地元岩手所属馬ジェイエールビット(牡、父アドミラブル)が、単勝1.5倍で断然人気の兵庫からの遠征馬エイシンリガーズをゴール前で内から捉えて重賞初制覇。優勝スプリント(6月30日、大井、1,200^円)は、3番手を追走した1番人気の兵庫チャンピオンシップ3着馬ゼーロス(牡、父ダノンレジェンド)が直線半ばで先頭に立って4馬身差で圧勝、ハイセイコー記念に次ぐ重賞勝ち。兼六園スプリント(7月5日、金沢、1,500^円)は、後ろから2頭目という位置から向正面で一気に進出、3コーナー過ぎに先頭に立った5番人気の愛知からの遠征馬ゴコクホウジョウ(牝、父ルヴァンスレーヴ)が4馬身差の圧勝を収めています。

●ムルソーらが参戦、7月20日のマーキュリーC(盛岡)

マーキュリーC(JpnⅢ、7月20日、盛岡、2,000^円)は、アンタレスSの覇者ムルソーが中心、テストイモネ、サンデーファンデーが続ぎ、以下ドゥラエレーデ(大井)、ギェルヴィ、リケアカブチーノ(岩手)、メイショウフンジンの順に有力視されます。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●G1ジュライC～サトノレーヴは3着

現地7月11日にイギリスのニューマーケット競馬場で行われたG1ジュライC(3歳上、芝1,200^m)は、B.ロクナン騎手が手綱を取ったコマンチェブレイブ(牡4歳、父ウートンバセット、愛D.オブライエン厩舎)が逃げたサトノレーヴを前に見る形でレースを進め、残り300^m辺りで先頭に立って優勝しました。1馬身差の2着にコモンウェルスCからのG1連勝を狙った3歳牝馬のヴェネチアンサン。サトノレーヴは2着馬からクビ差の3着でした。勝ったコマンチェブレイブは今年4月の香港遠征(G1チェアマムズズプリントブライズでカーインライジングの5着)からの帰国初戦となった5月のG2グリーンランズS(芝1,200^m)で重賞初制覇。しかし続く前走6月のG1クイーンエリザベスⅡ世ジュビリーSは今回9着にしりぞけたアルメラクの7着に終わっていました。

●G1ジャンプラ賞～ザシークレットアドヴァーサリーがG1制覇

7月12日にフランスのドーヴィル競馬場で行われたG1ジャンプラ賞(3歳、芝1,400^m)は、C.スミヨン騎手を背にしたザシークレットアドヴァーサリー(牡3歳、父セントマークスバシリカ、愛J.スタック厩舎)が逃げ切りました。半馬身差の2着にG1英1000ギニーの勝ち馬トゥループ。G1仏2000ギニー優勝のライフは5着でした。勝ったザシークレットアドヴァーサリーは今年4月のG3レッドロックS(芝1,440^m)で重賞初制覇。その後、G1英2000ギニーは5着、G1愛2000ギニーも6着でしたが、続く6月のG3ジャージーS(芝1,400^m)を制してここに臨んでいました。